

3 室内ユニット 制御

(1) 概要

- サーミスタ〈吸込温度検知部〉は、室内ユニット吸込口に取付けてあります。また、リモコンによる機能選択でリモコン内蔵センサを使用することもできます。
- 応急運転はできません。

項 目		仕 様
運転モード		冷房／暖房／ドライ／自動／送風
風速切換		強／中1／中2／弱4段(注1参照)
温度設定範囲		冷房19～30℃(ドライ含) 暖房17～28℃／自動19～28℃
ディファレンシャル		1deg
サーミスタ<吸込温度検知>位置		吸込口(リモコンによる機能選択によりリモコン内蔵センサ)
リモコン表示		デジタル液晶表示(運転モード、設定温度、ペーン位置等)
自己診断		リモコン液晶表示
応急運転		無
試運転スイッチ		有(リモコンスイッチ2度押し)サーモのみ常時ON
3分再起動防止		有
冷房時	凍結防止	有(液管配管温度1℃以下)
	凍結保護	無
暖房時	冷風ストップ	無
	ホットアジャスト	有
	過昇保護	無
	サーモ設定4degアップ	有(リモコンによる機能選択で無効)
	霜取運転	室外ユニットが霜取運転に入った場合室内ユニットは吸込温度～液管温度差によりファン制御を行ないます。
ドライ時		冷房と同様の動作をしますがサーモ機能が変わります。
自動時(注2)		自動冷房は冷房と、自動暖房は暖房と同様の動作をします。

注1. YAESJ280C形、YAES・ES形、YAES・T-A1(-C)形、YAESJ280P形は、強／弱2段。YAESJ560P形は1段。

注2. ・自動冷房からのモード変更条件

リモコン設定温度 $\geq$ 室内ユニット吸い込み温度 $+2^{\circ}\text{C}$ かつ15分経過

・自動暖房からのモード変更条件

リモコン設定温度 $\leq$ 室内ユニット吸い込み温度 -2°C かつ15分経過